

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	多治見市立笠原中学校		
実 施 期 間	平成26年12月20日(土)		
実 施 概 要	① 開会式(主催:生徒会) 歓迎の言葉・訪問者代表の言葉 ② 各学級での交流<自己紹介、まち紹介(多治見市・笠原町)、日本の伝統的なあそび等> ③ 学級レクリエーションによる交流 ④ 閉会式(主催:生徒会) 感想交流、お礼の言葉、合唱=We Are The World		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約100人	計 約130人
	地域関係者	約30人	
実 施 状 況	この日は「笠原校区幼保小中一貫教育の日」であり、笠原幼稚園・笠原保育園・笠原小学校・笠原中学校が「英語教育、心づくり読書、心づくり道徳、学力向上」の4部会での取組をもとに学校公開を行う。本校は「国際交流の日」としても位置づけている。今年度はALT28名をゲストとして招き、日頃の英語学習の成果を実践に活かす場とする。英語力の向上と共に様々な国の文化や習慣を理解し、差別や偏見のない人権感覚を磨くことを目指している。いろいろな国の方をあたたく迎えよう、楽しく一緒に1日を過ごそうと学級代表委員や生徒会執行部役員が中心となって準備している。これまで11年間続く大きな行事であり、地域にもよく知られている。		
成 果 及 び 課 題	(成 果) ・幼稚園・保育園の頃から一貫した教育として英語の学習や活動を続けている生徒達は、外国の方との交流をととても楽しみにしている。臆することなく、積極的にコミュニケーションをとろうとする姿が今年度も生まれることを期待している。 ・日本の生活や文化、多治見や笠原町について、ゲストに紹介する中で、あらためて郷土のよさを実感し、誇りと愛着をもたせることを期待している。 (課 題) ・行事が集中しやすい時期であるため、準備期間が短かったり、他の行事と重なったりして、ゆとりのない取組になりがちであった。今年度は計画を9月の時点で見直して実施に向かうことで、課題を克服したい。		